R.F. YAMAKAWA

30min
組立の目安

ローカウンターⅡ用 サイドテーブル　組立説明書

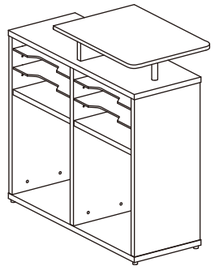
RFLC2-ST-7131DM2

組立て方がわからない？
お手入れに困ったら？
R.F.YAMAKAWA FAQ　検索

お客様相談室

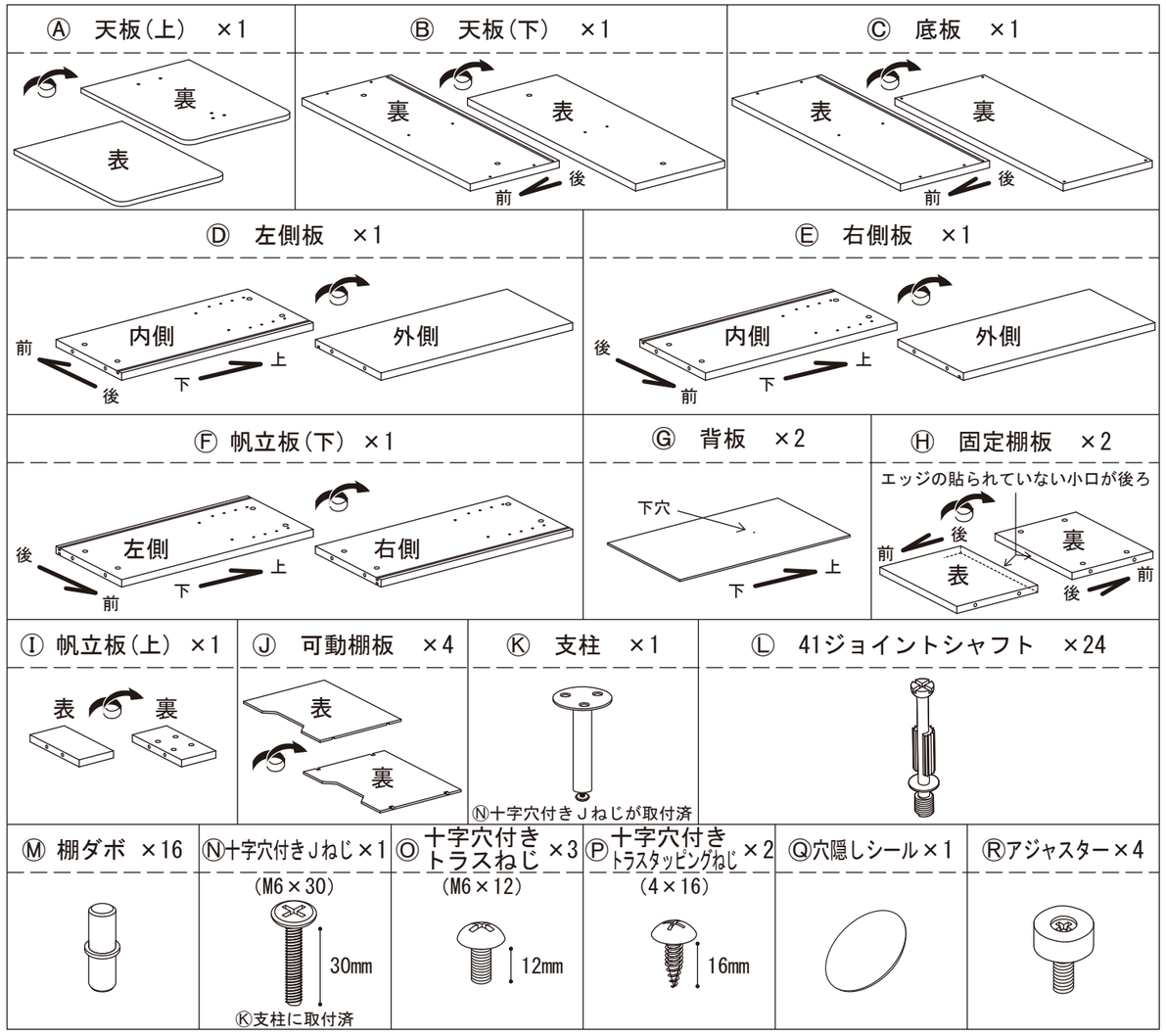
⚠ ローカウンターⅡ用 サイドテーブルは単体ではご使用になれません。

床に接地していないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部材名をお伝えください。



重要　ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

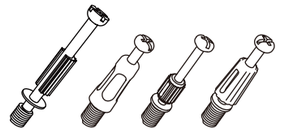
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

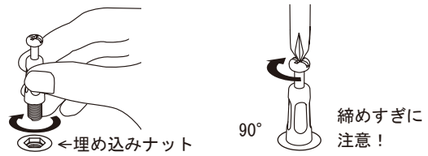
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

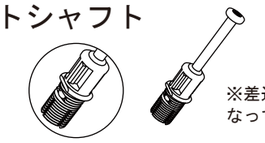
※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

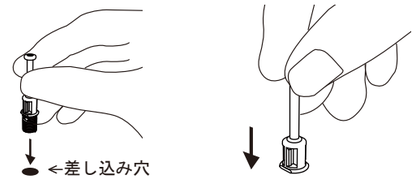


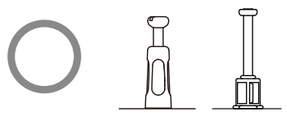
差込ジョイントシャフト



※差込部が樹脂製になっています。

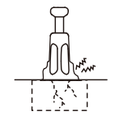
ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。
隙間が無いように最後まで差し込んでください。





適切な取り付け
ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。

最後まで入っていない
抜けや 歪み の原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ
ジョイントシャフト や 埋め込みナットが 破損 する恐れがあります。

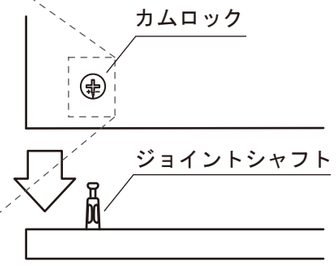
2. ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋－又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。

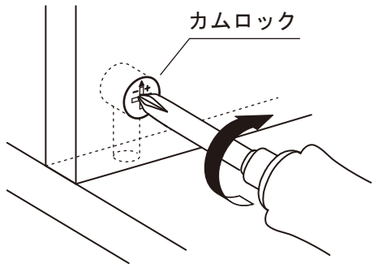


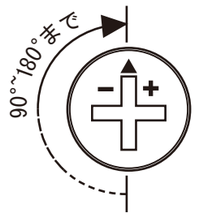
適切な差し込み

隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。
回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。





正常な締め付け

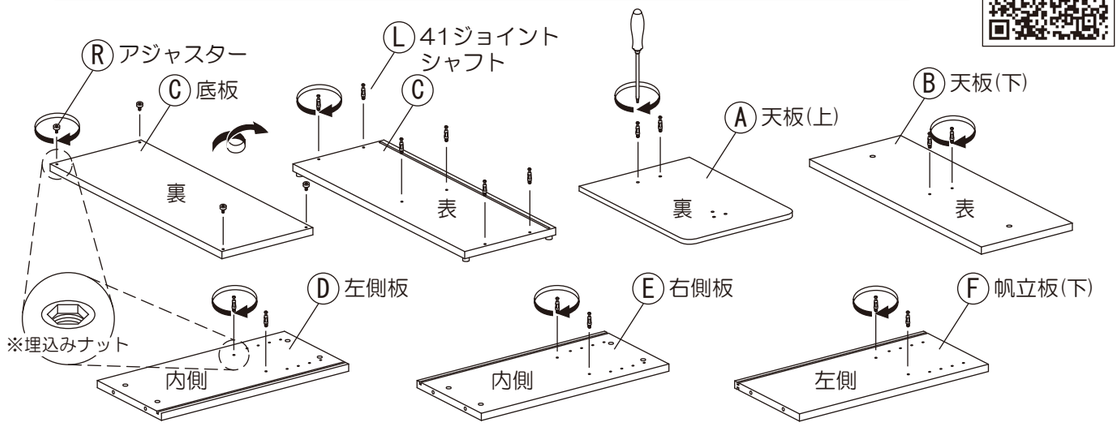
締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

20220616

1

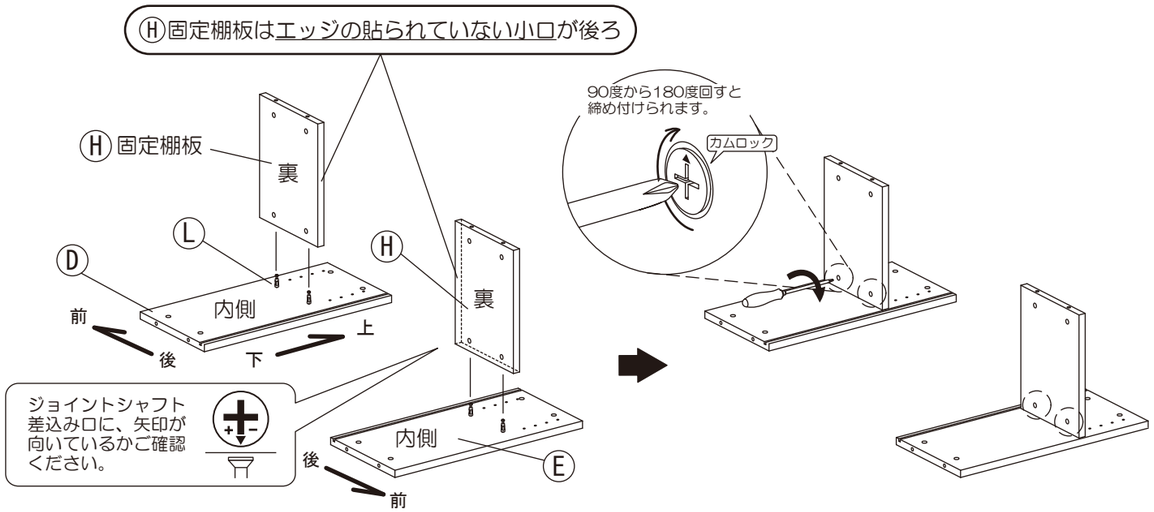
Ⓒ底板の裏にⓇアジャスターを回し入れてください。
その後、Ⓐ天板(上)・Ⓑ天板(下)・Ⓒ底板・Ⓓ左側板・Ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)の左側にⓁ41ジョイントシャフトを回し入れてください。
※アジャスター・ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。

写真解説ページ



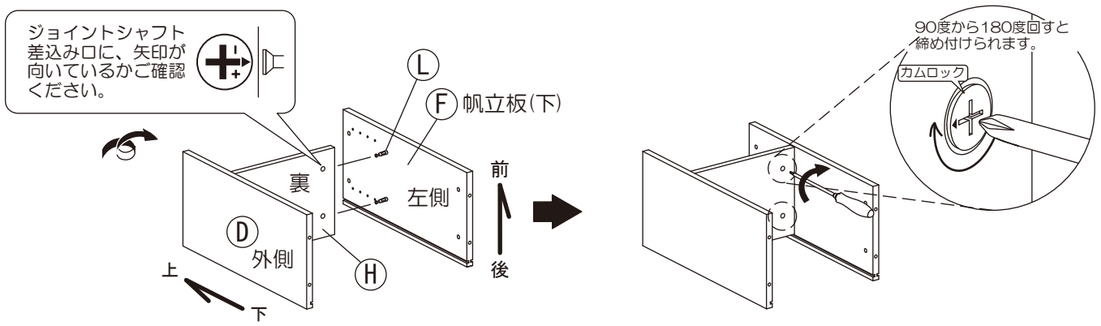
2

Ⓓ左側板とⓔ右側板のⓁ41ジョイントシャフトをⒽ固定棚板の横穴に差し込んでください。
その後Ⓗ固定棚板のカムロックを締め付けてください。
※Ⓗ固定棚板には前後がありますのでご注意ください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



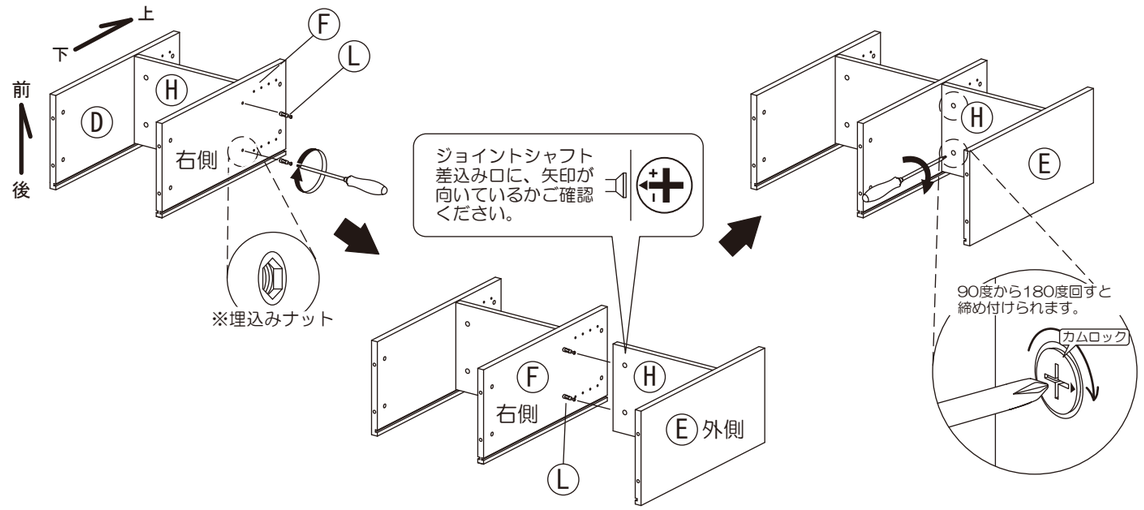
3

2で組み上げたⓓ左側板を慎重に倒し、Ⓕ帆立板(下)の左側にあるⓁ41ジョイントシャフトを、Ⓗ固定棚板の横穴に差し込みます。その後、Ⓗ固定棚板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



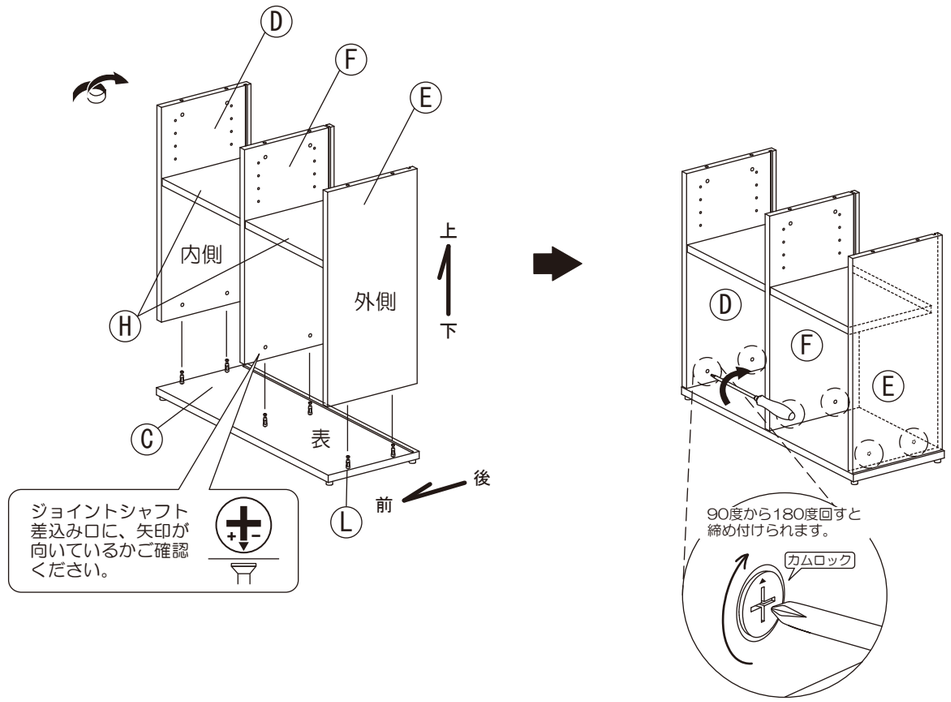
4

Ⓕ帆立板(下)の右側にⓁ41ジョイントシャフトを回し入れてください。
その後、Ⓕ帆立板(下)の右側のⓁ41ジョイントシャフトを2でⓔ右側板に組み付けたⒽ固定棚板の横穴に差し込み、Ⓗ固定棚板のカムロックを締め付けてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



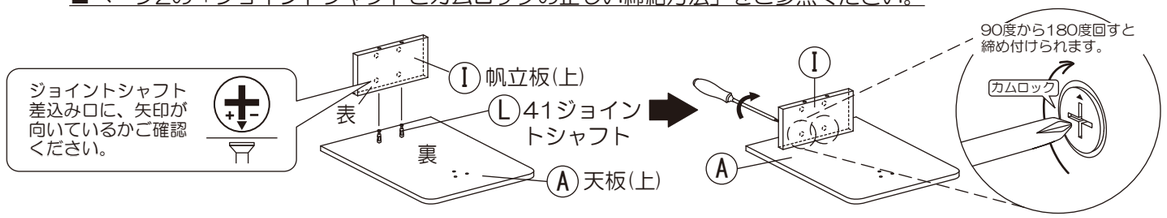
5

4で組み上げた物を2人以上で慎重に起こし、Ⓒ底板のⓁ41ジョイントシャフトをⓓ左側板・ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)の横穴に慎重に差し込みます。
その後、Ⓓ左側板・ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。

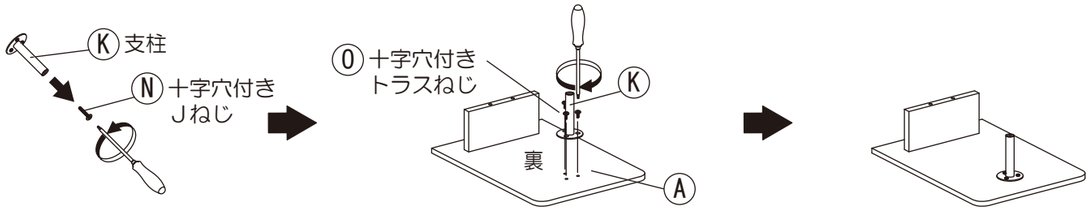


20220616 月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00-PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室 ☎0120-204-208

6 Ⓐ天板(上)に取り付けたⓁ41ジョイントシャフトをⒾ帆立板(上)の横穴に差し込んでください。
その後、Ⓘ帆立板(上)のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。

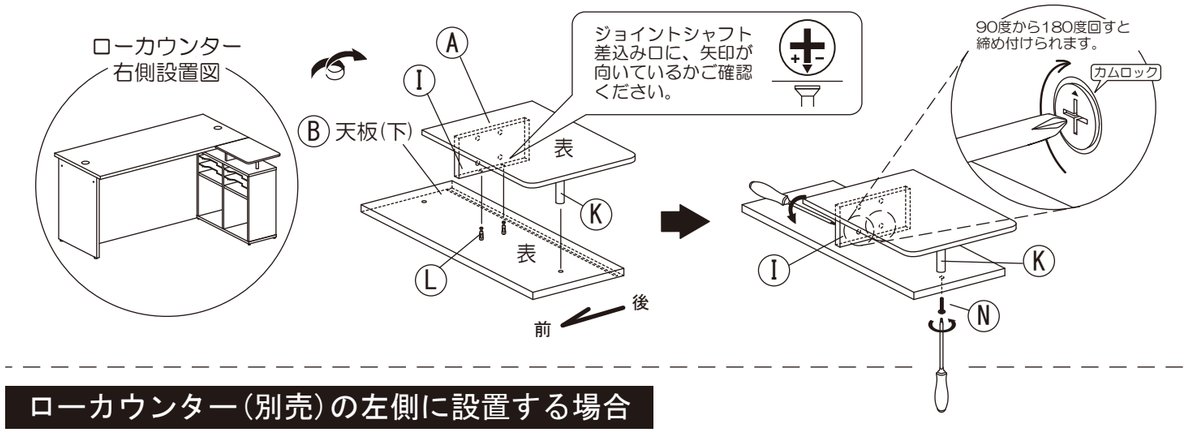


7 Ⓚ支柱に取り付け済みのⓃ十字穴付きJねじをプラスドライバーを使って取り外します。
その後、Ⓐ天板(上)にⓀ支柱をプラスドライバーを使ってⓄ十字穴付きトラスねじで組み付けてください。

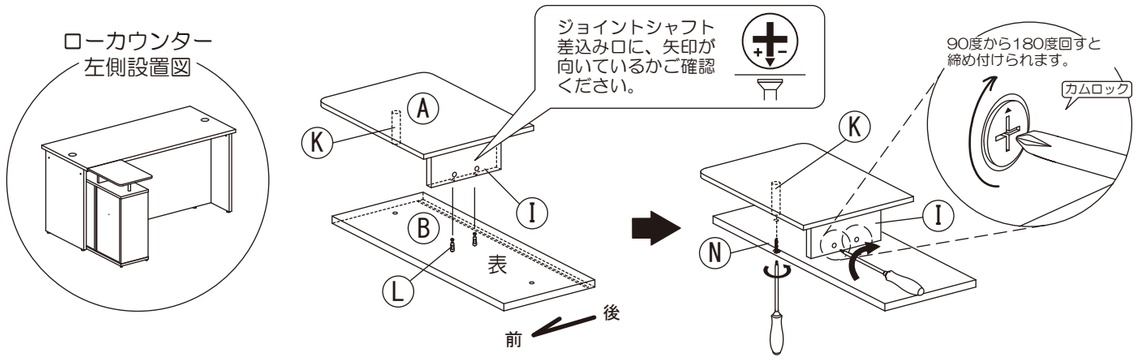


8 Ⓑ天板(下)のⓁ41ジョイントシャフトを**7**で組み付けたⒾ帆立板(上)の横穴に差し込みます。
その後Ⓘ帆立板(上)のカムロックを締め付け、Ⓚ支柱をⒷ天板(下)裏からドライバーを使って
Ⓝ十字穴付きJねじで締め付けます。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。

ローカウンター(別売)の右側に設置する場合

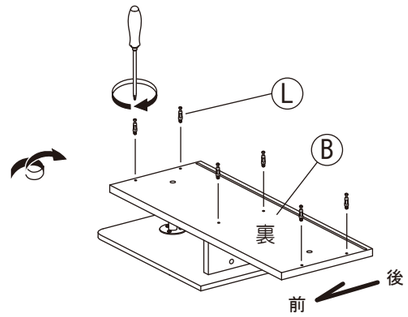


ローカウンター(別売)の左側に設置する場合

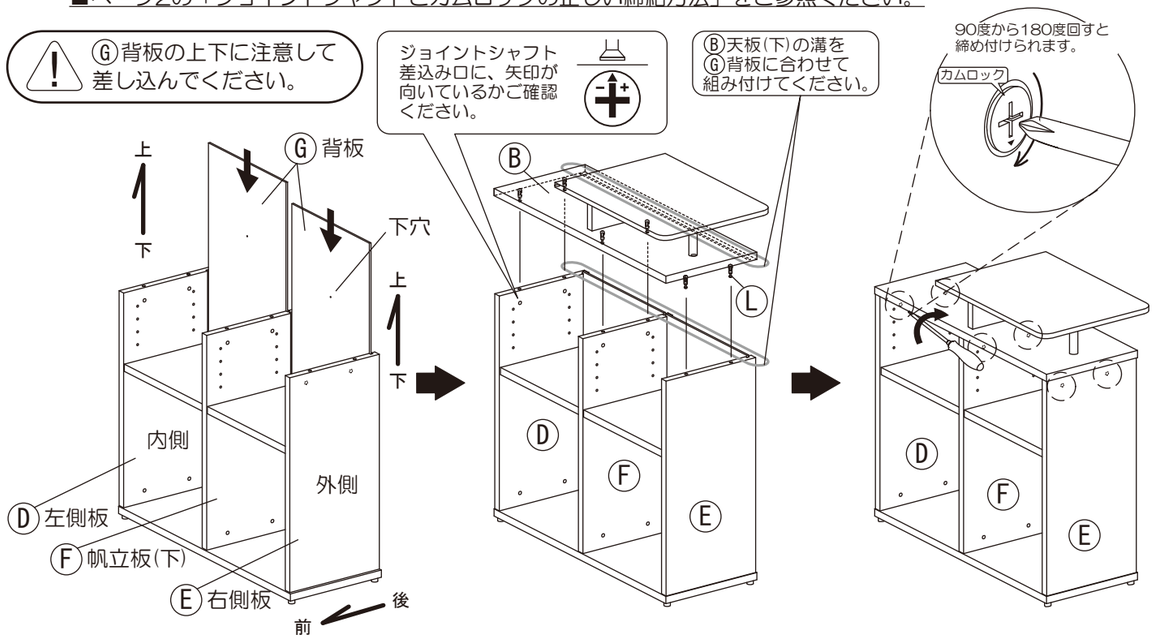


次工程からはローカウンター(別売)の右側に設置する場合の組立説明を行いますが、左側に設置する場合も同様に組み付けてください。

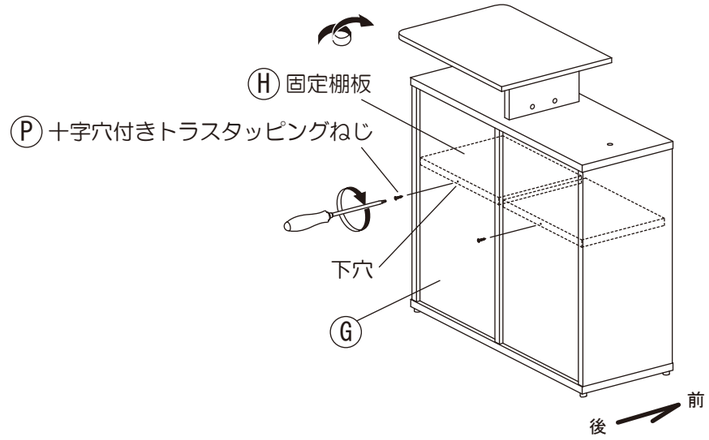
9 **8**で組み付けた物を慎重にひっくり返し、Ⓑ天板(下)にⓁ41ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



10 Ⓓ左側板・Ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)の溝に沿ってⒼ背板をゆっくり差し込んでください。
その後、**9**で組み上げたⒷ天板(下)のⓁ41ジョイントシャフトをⒹ左側板・Ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)に
差し込み、Ⓓ左側板・Ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



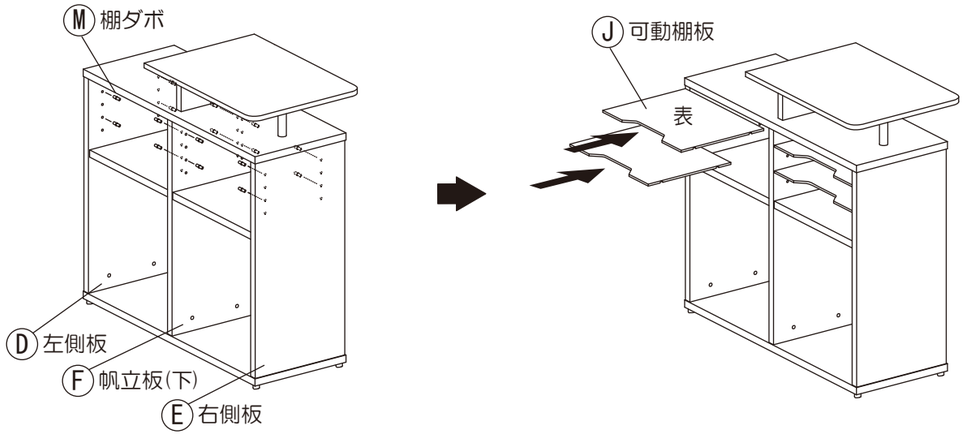
11 Ⓖ背板の下穴に合わせてⓅ十字穴付きトラスタッピングねじをⒽ固定棚板にプラスドライバーで
回し入れてください。



20220616

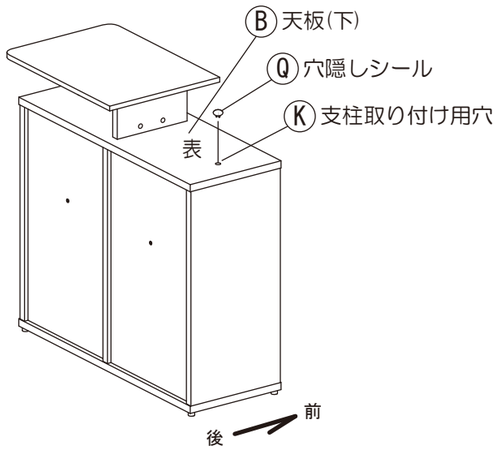
12

Ⓜ棚ダボをⒹ左側板・Ⓔ右側板・Ⓕ帆立板(下)の棚ダボ穴のお好みの高さに差し込んでください。
その後、Ⓜ棚ダボにⒿ可動棚板をのせてください。
この時、Ⓙ可動棚板の裏の溝をⓂ棚ダボにはめ込むようにしてください。



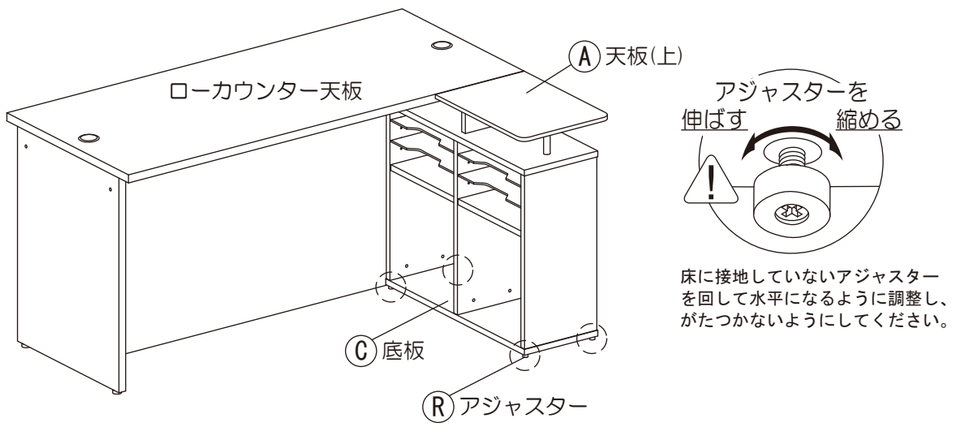
13

Ⓠ穴隠しシールをⒷ天板(下)のⓀ支柱取り付け用穴に取り付けでください。



14

ローカウンター(別売)に設置してください。
その後、ローカウンター天板とⒶ天板(上)が水平になるようにⒸ底板裏のⓇアジャスターを調整し、がたつかないようにしてください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

●積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
●外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
●火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
●耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
●各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
●異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
●商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
●用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
●分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
●傾斜のない平らな場所へ設置してください。
●物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
●安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
●商品を移動させる際は、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
●可動部に指を挟まないように気をつけてください。
●ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
●この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?
アールエフヤマカワ　FAQ　検索

使用上の注意

▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

＜品質表示＞

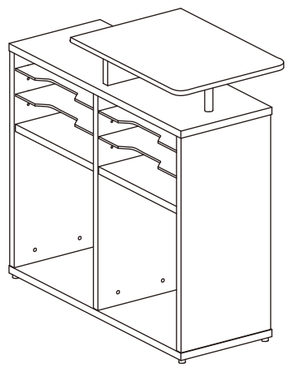
外形寸法（mm）	幅	奥行き	高さ
RFLC2-ST-7131DM2	711.5	315	700
耐荷重（均等荷重）			
天板	約15kg		
固定棚板	約10kg		
可動棚板	約2kg		
材質			
本体	合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）		
支柱	金属（鋼）		

アール・エフ・ヤマカワ株式会社　☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

☐ **本体に破損や変色・変形は見当たらないか**
…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ **全体にスキ間やガタつきはないか**
…天板・側板・帆立板のカムロックが正常に締結されているかご確認ください。

☐ **完成図との相違は見当たらないか**
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご　氏　名	
お電話番号	
ＦＡＸ番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00～PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室
☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申　込　番　号	
品　　名	ローカウンターⅡ用 サイドテーブル
商　品　番　号	
お　買　上　日	年　月　日
お買上サイト名	